

2022年度「チーム熊本ジュニア」規約

- 1 名称 この団体は、「チーム熊本ジュニア」とする。
- 2 所在地 861-8046 熊本県熊本市東区石原2-9-1 熊本陸上競技協会内
- 3 目的
 - ・ ジュニア層(中学生)を継続的に指導することによって、競技力の向上を図り、全日本中学校陸上競技選手権大会、U16選手権大会や国民体育大会へ向けた長期的な強化策とする。
 - ・ 楽しく仲間と一緒に取り組むことで、陸上競技の楽しさ、魅力を発見させる。さらに、中学校、高校で陸上競技に取り組む生徒を増やし底辺の拡大を図る。
- 4 事業内容 指定競技者による合同練習会形式での実施(30名程度)
参加希望者による講習会形式での実施
- 5 活動 年間15回程度で1回につき3時間程度(年間計画表参照) 土曜日、日曜日、長期休業日を原則として活動する。6月～3月まで活動する。
- 6 運営 当団体は諸問題が発生した場合は、随時会議を開催して審議を行い、その議事は役員の過半数の同意をもって決定する。
- 7 構成員 この団体は、熊本県内の小中学生のなかで、特に優秀な競技力を持つ児童・生徒を選抜し、規約9の役員(スタッフ)で指導をする。
選抜対象生徒は熊本県内の中学1年～3年(長距離種目は除く)

中学生(S指定)4～5月の選考指定大会(県選手権、八代選手権、熊本市選手権)の結果を考慮し、中学生20名程度選考する。
その他記録会、競技会等での結果を考慮し、10名追加選考する。
小学生は6月の日清カップまでの記録を考慮し6年生を中心に10名程度の選手を選抜する。
- 8 財務 活動に必要な資金については、(一財)熊本陸上競技協会、(公財)熊本県体育協会からの助成と参加者1人あたり5000円の会費で運営する。会計は適正に管理を行い、毎月定期に代表者の閲覧を受ける。
- 9 改正 この規約は、役員(指導スタッフ)の過半数をもって改正することができる。
- 10 設立年月日 本会の設立年月日は平成26年7月1日とする。
- 11 規約施行日 本会則は令和4年4月1日より施行する。

役員(指導スタッフ)

	氏名	所属	仕事分担	備考
1	沢田 修	下益城城南中学校	代表、渉外、ハードル	(一財)熊本陸協普及育成部長
2	一安晋太郎	長嶺中学校	長距離 情報処理	熊本県中体連陸上競技専門部長
3	米田 光宏	熊本工業高校	ハードル	熊本陸協強化委員長(国体担当)
4	三谷 浩輔	楠小学校	小学校全般	熊本陸協普及育成副部長
5	大川内明美	富合中学校	短距離	
6	米良 瑛彦	人吉第二中学校	短距離	球磨人吉中体連陸上専門部
7	金子 大	本渡中学校	ハードル	天草郡市中体連理事長
8	平野 龍	KURS	小学校、短距離	熊本陸協小学部長
9	久間 章弘	あさぎり中学校	長距離	熊本県中体連駅伝部長
10	金子 智哉	熊本陸上競技協会	跳躍(走幅跳)	国体コーチ
11	武田 雅裕	益城中学校	投てき(砲丸投)	上益城郡中体連陸上専門部長
12	角田 拓行	はばたき高等支援学校	庶務・会計	
13	今村 友則	セントラル病院	トレーナー	日本陸連公認トレーナー

*この他、臨時に指導者をお願いすることがある。
また、指導者の学校(クラブ)の生徒は同会場で練習することもある。